

沖家室の漁村集落

山口県・周防大島町



沖家室の漁村集落



周防大島文化交流センター

毎年盆の時期になると、島から外に働きに行った人々が家族を連れて帰島するため、その重みで島が沈むほどだとして、「盆に沈む島」と呼ばれる島で有名。

現在は日本の高齢化モデル地区としてテレビ等で度々紹介されているが、瀬戸内海の一本釣漁業での先進地。漁業によって発展し、対馬、朝鮮、台湾、ハワイ諸島まで出漁し、移住漁家を輩出ほどの勢いがあった。

家室針など独特の漁具を用いた沖家室の漁業の様子について、周防大島文化交流センターにパネル展示とともに漁具・民具が数多く展示されている。当町出身で、日本を代表する民俗学者の一人である宮本常一は、漁村出身であることを背景に、庶民の観点と足で集めたデータをもとに数多くの著作を残しており、氏の功績を記したパネル展示がされ、膨大な取材ノートや写真が保管されている。

- ・周防大島文化交流センター：大島郡周防大島町平野 TEL / 0820-78-2514
URL / <http://www.towatown.jp/koryu-center/koryu.html>

TOPICS

- ・花まつり「泊清寺」 5月8日 開催
- ・沖家室島開島400年記念行事 2006年8月15日 開催
- ・ふか地蔵祭り「泊清寺」 9月23日 開催
- ・宿泊：「鯛の里」 島内唯一の民宿であり、一日一組のみの予約となっている。

お問い合わせ先

周防大島町水産課
TEL / 0820-79-1004

【交通】

車 / 大島大橋から、国道437号線経由で約45分

